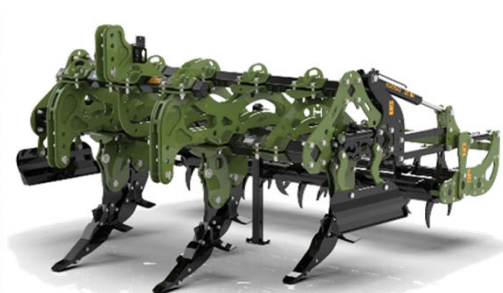


粗起しと心土破碎を同時に行う高効率作業機 HISARLAR社「**Deep Chisel (ディープチゼル)**」発売

三菱マヒンドラ農機株式会社(本社: 島根県松江市、CEO取締役社長: 末松正之/スエマツマサユキ)は、マヒンドラ&マヒンドラ社傘下のトルコのHISARLAR(ヒサルラー)社製作業機「ディープチゼル(メーカー希望小売格: ¥1,459,000-(税別)~)」6型式を2019年4月より輸入・販売を開始いたします。



営農形態の二極化が加速し、さらに作業の高効率化が強く求められる昨今の市場環境において、**心土破碎と粗起しを同時に行い、特に大規模農家の作業高効率化に大きく貢献する製品を日本市場に初導入**いたします。

「ディープチゼル」は、**屈強な船体構造**を持ち、**厳しい土壌条件に強い耐性を発揮**します。また、**油圧ピストンを採用**することで**作業中の耕深調整を容易**にし、作業機後部にふたつ設置された**スパイクローラー**がチゼルで持ち上げられた土塊を**細かく砕き、残渣物などをしっかりと鋤き込み鎮圧**するため、**作業跡はきれいに均平に仕上がります**。

HISARLAR(ヒサルラー)社とは?

1973年にトルコで家族経営の企業として設立され、2016年にインドのマヒンドラ&マヒンドラ社グループに加盟しました。トルコで初めてのトラクターキャビン製造会社として、主に重金属産業の分野において著名な重建設機械のシャーシやパーツなどを世界中に供給するサプライヤーとして成長を遂げました。現在においては、農業耕運機械メーカーとしてトルコを代表する企業です。

Deep Chisel(ディープチゼル)とは?

Chisel(チゼル)=鑿(のみ)、彫刻刀。圃場の通気性、透/排水性などの改善を目的に、“のみ”の様な役割を果たす長い鋤(すき)機能で、圃場を深く掘り起こし(**粗起し**)、掘り起こした土塊を作業機後部に設置したスパイクローラーで細かく砕き、残渣物などをしっかりと鋤き込み鎮圧(**心土破碎**)して、ふたつの作業工程を同時にこなし、効率的に圃場をきれいに仕上げる作業機です。

諸元：

型式			HDC5L	HDC5M	HDC7L	HDC7M	HDC9L	HDC9M
機体寸法	全長	mm	250		250		250	
	全幅	mm	260		350		432	
	全高	mm	159		159		159	
機体質量		kg	1,220	1,450	1,515	1,915	1,815	2,220
適応トラクター馬力		PS	71~132	116~152	101~162	152~203	152~203	193~243
装着方式			3P カテゴリーⅡ					
仕様			5本爪		7本爪		9本爪	
爪ピッチ		mm	450					
作業幅		mm	2,500		3,000		4,000	
最大作業深さ		mm	450	550	450	550	450	550
爪幅		mm	70	80	70	80	70	80
ローラー部	ローラー径	mm	140	169	140	169	140	169
	爪幅	mm	12	15	12	15	12	15

希望小売価格(税別)：

HDC5L(¥1,459,000-)

HDC5M(¥1,569,000-)

HDC7L(¥1,649,000-)

HDC7M(¥1,759,000-)

HDC9L(¥1,999,000-)

HDC9M(¥2,109,000-)